

① 入札説明書 新旧対照表

No	項目	新	旧	備考
1	P3 第 2-1- (2) -イ 既存施設概要	教育委員会庁舎：延床面積 2,267.41㎡	教育委員会庁舎：延床面積 2,267.47㎡	
2	P6 第 2-6	本事業の契約期間は、契約の締結日（平成 30 年 3 月下旬）からその他関連業務の完了日（平成 33 年 6 月末予定）までとする。	本事業の契約期間は、契約の締結日（平成 30 年 3 月下旬）からその他関連業務の完了日（平成 33 年 6 月予定）までとする。	
3	P6 第 2-7	第二庁舎の建設	第二庁舎等の建設	

No	項目	新		旧		備考			
		日程	内容	日程	内容				
4	P7 第3-2	平成29年	9月22日(金)	入札公告、入札説明書等の公表	平成29年	8月2日(水)	実施方針の公表		
			9月27日(水)まで	基本設計図書の貸与申請の受付		8月7日(月)まで	現地見学の参加申込の受付 参考資料の貸与申請		
			9月28日(木)～10月4日(水)まで	入札説明書等に関する質問の受付		8月8日(火)～10日(木)	現地見学の開催 参考資料の貸与		
			10月6日(金)まで	個別対話の申込みの受付		8月9日(水)～15日(火)	実施方針に関する質問・意見の受付		
			10月13日(金)まで	VE提案に関する事前確認書の提出 (個別対話参加者のみ)		8月31日(木)頃	実施方針に関する質問・意見への回答		
			10月16日(月)まで	開発事業概要書の意見書の貸与申請の受付		8月31日(木)頃	実施方針の変更		
			10月16日(月)～18日(水)	個別対話の実施		9月22日(金)頃	入札公告、入札説明書等の公表		
			10月31日(火)頃	入札説明書等に関する質問への回答の公表		9月28日(木)～29日(金)頃	入札説明書等に関する質問の受付		
			11月8日(水)～10日(金)まで	入札参加表明書等の受付(一次審査)		10月16日(月)頃	開発事業概要書の意見書の貸与		
			11月17日(金)頃	資格審査結果の通知		10月16日(月)～18日(水)	個別対話の実施		
			11月20日(月)	VE提案の受付		10月31日(火)頃	入札説明書等に関する回答の公表		
			12月4日(月)頃	VE提案審査結果の通知		11月8日(水)～10日(金)まで	入札参加表明書等の受付		
			平成30年	1月9日(火)～12日(金)まで		事業提案書の受付(二次審査)	11月17日(金)頃		資格審査結果の通知
				1月12日(金)まで		入札及び開札	11月20日(月)頃		VE提案の受付
		2月8日(木)頃		落札者等の決定・公表、審査講評の公表	12月4日(月)頃	VE提案審査結果の通知			
		2月20日(火)頃		仮契約締結	平成30年	1月9日(火)～12日(金)頃	提案書の受付		
		3月下旬頃		市議会議決後、本契約締結		1月9日(火)～12日(金)頃	入札及び開札		
						2月8日(木)頃	落札者等の決定・公表、審査講評の公表		
				2月20日(火)頃		仮契約締結			
					3月下旬頃	市議会議決後、本契約締結			

No	項目	新	旧	備考
5	P17 第3-4-(1)-イ 代表企業の選定	e 統括代理人には、一級建築士又は一級建築施工管理技士の資格を有し、延床面積 5,000 m ² 以上の免震構造を有する施設の新築工事（以下、「参加資格要件工事」という。）における現場代理人又は監理技術者としての実績を有する者であり、本事業の主旨及び内容を総括的に理解し、誠実かつ責任感ある者を選定すること。 <u>ただし、統括代理人が一級建築士の資格を有さない場合、設計業務段階においては、同資格を有する統括代理人補佐（設計管理技術者の兼務可）を関係者協議会に同席させること。</u>	e 統括代理人は、一級建築士及び一級施工管理技士の資格を有し、延床面積 5,000 m ² 以上の免震構造を有する施設の新築工事（以下、「参加資格要件工事」という。）における現場代理人又は監理技術者としての実績を有する者であり、本事業の主旨及び内容を総括的に理解し、誠実かつ責任感ある者を選定すること。	
6	P21 第3-4-(2)-イ -(イ) 建設企業	e 「建築一式工事」について、建設業法第 27 条の 23 の規定による経営事項審査の結果の総合評定値が、市内建設業者にあつては 1,000 点以上、それ以外の者にあつては 1,200 点以上であること <u>（入札参加表明書の提出日に有効期限内であること）。</u>	e 「建築一式工事」について、建設業法第 27 条の 23 の規定による経営事項審査の結果の総合評定値が、市内建設業者にあつては 1,000 点以上、それ以外の者にあつては 1,200 点以上であること。	

② 要求水準書 新旧対照表

No	項目	新	旧	備考
1	P3 第 1-3-(2)-イ	市域へ最も大きな被害をもたらす地震想定である上町断層帯地震 (M7.5/直下型)、と南海トラフ (M9.0/海溝型) の想定震度である震度 6 弱から震度 6 強の地震動に加え、 <u>六甲・淡路島断層帯主部六甲山南縁-淡路島東岸区間の地震 (M8.0)</u> があっても、防災・危機管理の中核拠点としての機能を確実に維持する必要があるため免震構造を採用する。	市域へ最も大きな被害をもたらす地震想定である上町断層帯地震 (M7.5/直下型)、と南海トラフ (M9.0/海溝型) の想定震度である震度 6 弱から震度 6 強の地震動があっても、防災・危機管理の中核拠点としての機能を確実に維持する必要があるため免震構造を採用する。	
2	P14 第 2-2-(1) - ア 電波障害調査	・実施時期： <u>第二庁舎の工事着手前 (既存施設の解体撤去後)</u> 及び竣工後 (平成 33 年度中)	・実施時期：工事着手前 (<u>平成 30 年度中</u>) 及び竣工後 (平成 33 年度中)	
3	P16 第 2-2-(3)-ア 実施設計業務	・事業者は、作成した実施設計図書を「添付 8 <u>ガス引込みに伴うエネルギーサービス工事区分表</u> 」に基づき、エネルギーサービス事業者と調整のうえ <u>区分けをすること。</u>	新規追加	

No	項目	新	旧	備考
4	P17 第 2-2-(4)- ア 基本設計を遵守する事項	<p>・地震波については、契約後の実施設計段階において事業者が再検証を行い、より合理的な構造計画が実現可能と判断できる場合は、実施設計条件としての採否について市と協議を行うこと。</p> <p>・なお、市と協議のうえ、再検証による地震波を採用することとなった場合においても、超高層免震構造による性能評価および大臣認定の取得など、必要となる手続きについては事業者の責任及び費用負担により適切に行うこと。</p>	新規追加	
5	P24 第 2-4-(3)- エ 「宮水」の保全	<p>事業用地は、宮水地帯に位置することから、<u>既存施設の解体撤去業務及び第二庁舎等の建設業務</u>の実施にあたっては、下記事項を遵守する他、地下水の水量・水質の保全に配慮したうえで、宮水保存調査会と協議を行いながら業務をすすめること。</p> <p>(a) 不透水層までのシートパイルによる遮水の後、建物の山留を行い、地下工事を進める工法を採用すること。</p> <p>(b) また、北側から流れてくる宮水を南側へ通すための、砕石による「透水路」をシートパイルと<u>建物地下外壁</u>の間および地下ピットの一部に地下 2~5m のレベルの宮水帯水層に沿って計画する。</p>	<p>事業用地は、宮水地帯に位置することから、<u>第二庁舎等の建設業務</u>の実施にあたっては、下記事項を遵守する他、地下水の水量・水質の保全に配慮したうえで、宮水保存調査会と協議を行いながら業務をすすめること。</p> <p>(a) 不透水層までのシートパイルによる遮水の後、建物の山留を行い、地下工事を進める工法を採用すること。</p> <p>(b) また、北側から流れてくる宮水を南側へ通すための、砕石による「透水路」をシートパイルと<u>山留め</u>の間および地下ピットの一部に地下 2~5m のレベルの宮水帯水層に沿って計画する。</p>	

No	項目	新	旧	備考
6	P24 第 2-4-(3)- オ 既存樹木の保 全	<p>・<u>さらに</u>、教育委員会庁舎敷地のクスノキについては、西宮市指定文化財（天然記念物）にも指定されており、<u>特段の配慮が必要なことについて留意すること。</u></p>	<p>・<u>なお</u>、教育委員会庁舎敷地のクスノキについては、西宮市指定文化財（天然記念物）にも指定されていることについても十分留意すること。</p>	

③ VE 提案要領 新旧対照表

No	項目	新		旧		備考		
1	P1-2	平成 29 年 度	日程	内容	日程	内容		
			9月22日(金)	入札公告 ・VE提案実施要領を含む入札説明書等の公表	平成 29 年 度	9月19日(火)頃		入札公告 ・VE提案実施要領を含む入札説明書等の公表
			9月28日(木)～ 10月4日(水)まで	入札説明書等に関する質問受付		9月28日(木)～29日(金)頃		入札説明書等に関する質問受付
			10月13日(金)まで	VE提案に関する事前確認書の提出 (個別対話参加者のみ)		10月16日(月)～ 18日(水)頃		個別対話の実施 ・VE提案に関する事前確認
			10月16日(月)～ 18日(水)	個別対話の実施 ・VE提案に関する事前確認		10月31日(火)頃		入札説明書等に関する回答の公表
			10月31日(火)頃	入札説明書等に関する回答の公表		11月8日(水)～10日(金)頃		入札参加表明等の受付
			11月8日(水)～ 10日(金)	入札参加表明等の受付		11月17日(金)頃		資格審査結果の通知
			11月17日(金)頃	資格審査結果の通知		11月20日(月)頃		VE提案の受付
			11月20日(月)まで	VE提案の受付		12月4日(月)頃		VE提案審査結果の送付
			12月4日(月)頃	VE提案審査結果の通知				
2	P3-4-(1)-ア 合理的な構造形式等の提案	<p>・基本設計書に示す通り、第二庁舎では、防災・危機管理の中核拠点としての機能を確実に維持するため中間層免震構造を採用することとし、免震層の位置の変更は認めない(想定外の浸水被害による免震装置への影響及び宮水への影響を最小限に抑えるため)。</p>		<p>・基本設計書に示す通り、第二庁舎では、防災・危機管理の中核拠点としての機能を確実に維持するため中間層免震構造を採用することとし、免震位置の変更は認めない(想定外の浸水被害による免震装置への影響及び宮水への影響を最小限に抑えるため)。</p>				

④ 落札者決定基準 新旧対照表

No	項目	新	旧	備考
1	P5-第 3-3 (1)評価方法	配点は、価格点 <u>150</u> 点、提案点 <u>100</u> 点の計 <u>250</u> 点とする。	配点は、価格点●点、提案点●点の計●点とする。	
2	P5-第 3-3 (2)評価項目に基づく審査(提案点の算出)	【評価ランクに基づく評価点計算方法】 C：要求水準以上の <u>やや優れた提案</u> がある D：要求水準以上の <u>提案</u> がある	【評価ランクに基づく評価点計算方法】 C：要求水準以上の <u>具体的かつ評価できる提案</u> がある D：要求水準以上の <u>でやや評価できる提案</u> がある	
3	P6-第 3-3-(2)-ア -(1)全体-1)統括代理人の実績	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>建築一式工事</u> において、	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>実施設計</u> において、	
4	P6-第 3-3-(2)-ア -(2)設計業務-1)管理技術者の実績	評価の視点：管理技術者として従事した実績	評価の視点： <u>現場代理人または管理技術者</u> として従事した実績	
5	P6-第 3-3-(2)-ア -(2)設計業務-2)主任技術者の実績	評価の視点： <u>管理技術者または本事業にて担当する分野（意匠・構造・電気設備・機械設備）の主任技術者</u> として従事した実績	評価の視点：主任技術者として従事した実績	
6	P6-第 3-3-(2)-ア -(3)施工業務-1)監理技術者の実績	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>建築一式工事</u> において	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>実施設計</u> において	

No	項目	新	旧	備考
7	P6-第 3-3-(2)-ア -(3)施工業務-2)施 工担当者の実績	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>建築一式工事</u> において、 <u>現場代理人または監理技術者</u> 、もしくは本事業にて担当する分野（ <u>建築・電気設備・機械設備</u> ）の施工担当者として従事した実績	評価の視点：免震構造を有する建築物の新築に係る <u>実施設計</u> において、 <u>本工事</u> にて担当する分野について施工担当者として従事した実績	
8	P7-第 3-3-(2)-イ -(2)品質性能向上 に関する提案-○宮 水・文化財等の保全 や地盤特性に配慮 した合理的な地下 構造（施工深さ、杭 工法等）	評価の視点：○市指定文化財（ <u>天然記念物/クスノキ</u> ）・ <u>保護樹木の保全</u>	評価の視点：○保護樹木の保全	
9	P7-第 3-3-(2)-イ -(2)品質性能向上 に関する提案-○ LCCの縮減効果	提案により想定されるエネルギーコスト、施設維持管理コスト（供用後 <u>65</u> 年） 配点： <u>6.0</u>	提案により想定されるエネルギーコスト、施設維持管理コスト（供用後 <u>30</u> 年） 配点： <u>8.0</u>	
10	P7-第 3-3-(2)-イ -(2)品質性能向上 に関する提案-○災 害時の業務継続性 能の向上	配点： <u>8.0</u>	配点： <u>5.0</u>	

No	項目	新	旧	備考
11	P8-第 3-3-(2)-イ - (2) 品質性能向上に関する提案-○ユニバーサルデザイン	配点： <u>4.0</u>	配点： <u>5.0</u>	
12	P8-第 3-3-(2)-イ - (3) 施工計画に関する提案-○地下連絡通路整備	評価の視点： <u>各年 10 月末</u>	評価の視点： <u>平成 31 年 10 月末</u>	
13	P9-第 3-3-ウ 入札価格に基づく審査（価格点の算出）	<p>【算定式】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【算定式】</p> <p>入札価格/予定価格\geq0.7の場合</p> $\text{得点} = 150 - \frac{150}{30} \times \left\{ 100 \times \frac{\text{入札価格}}{\text{予定価格}} - 70 \right\}$ <p>入札価格/予定価格$<$0.7の場合</p> <p>得点 = 150 点</p> </div> <p>(参考) 入札率と価格点の関係イメージ</p>	<p>【算定式】</p> <p><u>※入札公告後に公表します。</u></p>	

No	項目	新	旧	備考
14	P9-第4	なお、総合評価点の最高得点者・次点得点者が複数ある場合には、下記の順位で優位に評価するものとする。	なお、総合評価点の最高得点者が複数ある場合には、下記の順位で優位に評価するものとする。	